

報道関係各位



2021年7月5日

プラレールでキャッシュレス・非接触型決済を疑似体験！

プラレール「ピツとしてGO！変形ドデカシンカンセンのぞみ」 2021年8月5日(木)発売

「やってみたい”改札ピツ！”をおうちで、何度でも体験

株式会社タカラトミー



※画像はイメージです。
※プラレール車両、レール、プラキッズは別売りです

株式会社タカラトミー(代表取締役社長：小島一洋/所在地：東京都葛飾区)は、鉄道玩具プラレールシリーズの新商品として、子どもが憧れるカードを使った乗車を疑似体験できるプラレール「**ピツとしてGO！変形ドデカシンカンセンのぞみ**」(希望小売価格：8,580円/税込)を、2021年8月5日(木)から全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場、インターネットショップ、プラレール専門店「プラレールショップ」、タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」(takaratomy.jp)等にて発売いたします。

本商品は、全長約45cmの大きな「新幹線 N700S」が駅にダイナミック変形し、ICカード遊びができる「乗車カード」を使って「自動券売機」を操作したり、「自動改札機」にタッチしてゲートを通るなど、リアルな乗車体験をご自宅などで楽しめる商品です。新しい生活様式が取り入れられる中、非接触型決済の普及が加速し、ICカードは子どもにとってもより身近な存在となりました。「乗車カード」で



※画像はイメージです。
※ドデカシンカンセン以外のプラレール車両、レール、情景、プラキッズ、トミカ(ミニカー)は別売りです

“ピツ！”とタッチするICカード遊びは、身近となった非接触型決済を疑似体験できるものとして、お子さまの「やってみたい！」を形にしました。基本的なレイアウトに組み込めるので、プラレールをはじめたばかりのお子さまにもおすすめです。プラレール各種レールや車両と一緒に遊ぶことができ、様々なレイアウトでお楽しみいただけます。

商品の特徴

▼新幹線フォームからステーションフォームへダイナミック変形！

車体は全長約45cmのビッグサイズで、手転がし遊びもできる「新幹線フォーム」の屋根部分を手前へ倒すと「ステーションフォーム」にダイナミック変形し、自動券売機や自動改札機、ホームが現れます。「ステーションフォーム」のマニュアルモードでは、手動で「停車遊び」と「出発遊び」ができ、変形ボタンを押すとバネによって頭部が跳ね上がります。



全長約45cmのビッグサイズ！



【新幹線フォーム】

【ステーションフォーム】

▼非接触で“ピッ！”「乗車カード」を使ってアクションを楽しもう

「ステーションフォーム」では、付属の「乗車カード」を使ってICカード遊びができます。駅でのカードタッチはプラレール初の仕掛けで、自動券売機にタッチすると駅でよく聞くアナウンスが流れ、ゆびで画面を押すと切符購入や座席選択などの疑似体験ができます。オートモードで改札にタッチすると、数秒後に自動で本体の頭部が勢いよく開き、停車中の車両が駅から発車します。実際の駅で流れるようなリアルな音声や電車が自動で発車するなど、まるで本物の駅にいるような感覚で遊ぶことができます。流れる音声は80パターン以上あり、様々なシチュエーションを楽しめます。



「乗車カード」をタッチして、出発！



ICカード遊びができる「乗車カード」

★タカラトミーチャンネルにて PV 映像も配信中 youtu.be/SgkVQimTsqM

商品の概要



- 商品名： プラレール「ピッとしてGO！変形ドデカシンカンセンのぞみ」
希望小売価格： 8,580円（税込）
発売予定日： 2021年8月5日（木）
対象年齢： 3歳以上
商品内容： 変形ドデカシンカンセンのぞみ本体(1), 乗車カード(1), プラキッズスタンド(2), 駅背景パネル(2), ロータリーパネル(2), シール(1), 取り扱い説明書(1)
商品サイズ： 約 W 135 × H 145 × D 450 (mm) ※新幹線フォーム時
使用電池： 単4形アルカリ乾電池3本使用 ※電池は別売です。
取扱い場所： 全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売場、プラレール専門店「プラレールショップ」、インターネットショップ等、タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」takaratomy.jp 等
著作権表記： © TOMY 「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。
JR東海承認済
公式HP： www.takaratomy.co.jp/products/plarail/tettei/set/2021dodeka/index.htm

【プラレールとは】

「プラレール」(発売元：株式会社タカラトミー)は、2019年に発売60周年を迎えたロングセラーの鉄道玩具で、3世代にわたって愛されているブランドです。「プラレール」の原型は、金属や木の玩具が主流であった1959年に、当時の最新素材であったプラスチックの玩具として発売された「プラスチック汽車・レールセット」です。

象徴的な青いレールは、当時家族が団らんの時を過ごした「ちゃぶ台」の上で遊べるサイズで設計されました。この規格は60年経った今でも変わっておらず、当時のレールと最新のレールを繋げて遊ぶこともできます。

今後も、身近であり憧れでもある“鉄道”をテーマに、子どもたちが社会を学び、創造力等の子どもたちの成長を促し、また親子のコミュニケーションを育むブランドとして展開していきます。日本国内ではこれまでに、累計約1,800種類、1億7,700万個以上を販売しています(2021年3月末現在)。

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報課 TEL：03-5654-1280 FAX：03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL：0570-041031 (ナビダイヤル)